

日本共産党

洋野町長に予算要望

くじ裕子町議が

85項目111点の要望を提出、実現を求める



洋野町議会議員

くじ 裕子

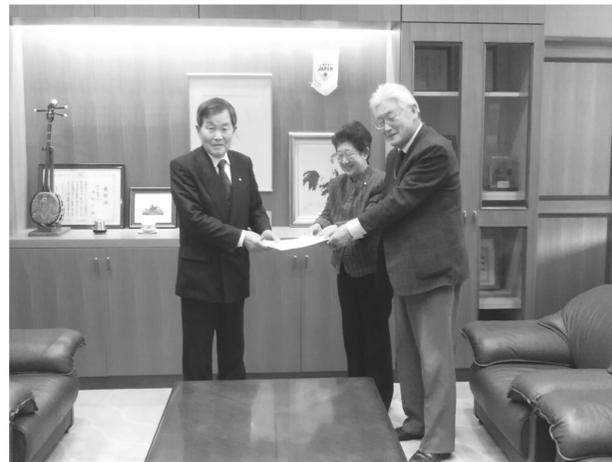
安倍内閣のもとで、地方の切り捨て政治が強まるもと、町政とも力をあわせながら、町政が町民を守る「防波堤」の役割をはたせるよう力をつくしてまいります。
みなさんの引き続きご支持、ご支援をよろしく願っています。

みなさんのご支援で町政の場に送り出していただいて、3期12年。私は、一度もかかさず定例町議会での一般質問を行い、町民のみなさんの声を町政

みなさんの声をまっすぐ町政に届けます



に届けてまいりました。また、予算要望や個別の申し入れなどもしながら、制度にかかわる大きな問題から、道路や側溝の改修といった細かな問題までみなさんの願いをまっすぐ町政に届けてきました。



水上信宏洋野町長に予算要望書を手渡すくじ町議（奥）と城内久慈市議・党久慈地区副委員長（手前）16日。

くじ町議は洋野町議として3期12年、毎定例町議会での一般質問を欠かさず、また予算要望、個別の申し入れなどをつうじて、建設的提言を行って、子どもの医療費の高校卒業までの無料化、住宅リフォーム事業の実現など町政を前にすすめる役割をはたしてきました。
また、「なんでも賛成」の議会の中で、「良いことには賛成、問題点は厳しく指摘」の姿勢で、町政のチェック役をはたしています。
この役を割りを引き続き果たせるよう、今度もくじ裕子さんの議席の確保が必要ではないでしょうか。

建設的提言で町政を前に

予算要望では、くじ裕子町議が要望項目について説明。水上町長は、「7、8割の点は同じ考え」と応じ、懇談の中で就学援助の修学旅行費を旅行前に支給できるようにする点については、「関係当局に実現できるような検討をさせる」と前向きな回答を行いました。
就学援助制度では、くじ裕子町議の質問などを受け、これまでに入学準備金が入学前に支給されるよう改善されてきましたが、修学旅行費用も旅行実施後に支給されていたため、父母から「旅行前に支給してほしい」という要望が出されていたものです。
この他、陸中大野駅（大野ふるさと物産館1階）が、お年寄りのくつろぎの場になって



背もたれ椅子とテーブルが設置されました

いることから、椅子などの設備の改善をしてほしいという問題では、要望後担当部署の職員から、「どのような改善が必要か」という問い合わせもあり、その後背もたれ付きの椅子とテーブルが設置され、利用者みなさんから喜ばれています。

就学援助”修学旅行費用”も前わたしに向け前向き回答も

日本共産党久慈地区委員会（橋上辰夫委員長）と同洋野町委員会（くじ裕子委員長・町議）は連名で洋野町長へ2019年度予算に対する要望を1月16日に行いました。

要望は、高すぎる国保税の引き下げをはじめとする85項目111点のほめるもので、町民のみなさんの声を集めたものになっています。

町民要求アンケートにご協力を！

※日本共産党洋野町委員会では、さらに町民のみなさんの願い、要望をお聞きするために町民要求アンケートを実施します。ぜひご協力ください。

民報ひろの

2019年2月号外
発行：日本共産党洋野町委員会
連絡先 77-2168

●日本共産党の洋野町への予算要望を紹介します。